

令和7年度 兵庫県立北須磨高等学校生徒募集要項（推薦入学）

兵庫県立北須磨高等学校
〒654-0142
神戸市須磨区友が丘9丁目23番
電話078-792-7661（代）

1 教育目標

校訓「心清和・体清毅・生活清快」のもと、「兵庫が育むところ豊かで自立する人づくり」を基本理念とし、明るく充実した学校生活を送るなかで、調和のとれた人間性を培い、創造性とチャレンジ精神を持って国際社会に貢献し、命と人権を大切にすること豊かな人間を育成する。

2 スクール・ミッション

「自ら考え、自ら選び、自ら学ぶ」の理念のもと、行動力、挑戦力、創造力、継続力、分析力、発信力、協働力の7つの力を具有する調和のとれた人間性と旺盛なチャレンジ精神を備え、命と人権を大切に、国際社会に貢献できる人材を育成する。

3 スクール・ポリシー（三つの方針）

（1）育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 知識・技能と思考力を繋げてより高度に体系化できる力を定着させ、能力・適性などに応じた主体的な学びを工夫することで、創造力、分析力、発信力を育成する。
- ② 自己を生かした進路を決定できる能力を養い、自己実現に向けて主体的にチャレンジする挑戦力と、目標に向かって努力を惜しまない継続力を育成する。
- ③ 持続可能な社会を実現するために、グローバル化する世界で積極的に活躍しようとする行動力を育成する。
- ④ 望ましい集団活動や対話的な学習活動を通して、社会性を培い、他人を思いやる心と豊かな人間性に基づく協働力を育成する。

（2）教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 普通科単位制の特長を最大限に生かし、2年次以降は学校設定科目を含む多様な選択科目を用意し、生徒一人ひとりの進路に応じたカリキュラム設計を支援する。
- ② 進路指導と個に応じたカリキュラム設計をつなぐガイダンス機能を充実させ、自己をみつめる探究活動としても重視する。
- ③ 全ての教科・科目において探究活動を重視し、そのツールとしてのICT機器の活用も積極的にこころなう。
- ④ 提携する大学での講座受講・単位取得を可能とし、より深く高度な学びに触れる機会を提供する。
- ⑤ 持続可能な社会の実現に寄与できる人材を育成するため、ESD活動や国際交流の機会を充実させる。

（3）入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 普通科単位制の特長を十分に理解し、学業に対して自ら工夫を凝らし、主体的に取り組もうとする生徒を募集する。
- ② 自らの進路をしっかりと考え、何事にも真摯に継続的に取り組もうとする生徒を募集する。
- ③ 公共心や人権を尊重する心を備え、将来は様々な形で社会に貢献しようとする意思のある生徒を募集する。

4 募集定員（全日制普通科単位制の課程）

140名

5 入学者選抜の方針

入学者の選抜は、「令和7年度兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱」（以下、「入学者選抜要綱」という。）の定めるところによる。

6 出願資格・推薦基準

推薦入学を志願できる者は、次の条件を満たし、中学校長が推薦する者とする。

- (1) 令和7年3月に中学校を卒業する見込みの者並びに学校教育法第57条及び同施行規則第95条に規定する者。
- (2) 県内に保護者（本人に対して親権を行う者をいい、親権を行う者がいないときは、本人の後見人をいう。以下同じ）とともに居住している者。ただし、特別の事情がある場合は、8による。
- (3) 単位制による課程を第1志望とする者。
- (4) 個性の伸長をめざし、能力・適性、興味・関心、進路等に応じて、多様な教科・科目を自主的・主体的に学習する意欲があること。

7 出願手続

- (1) 推薦入学を志願する者は、次の提出書類及び入学考査料として2,200円の兵庫県収入証紙を入学願書の所定の欄に貼付（消印のあるものは無効）して、2月3日（月）から2月5日（水）までの間に、出身中学校長を経て本校校長に出願し、受検票を受け取ること。受付時間は、9:00～16:30（2月5日（水）は9:00～12:00）とする。

なお、本校校長へは郵送による提出も可とし、その場合は、配達日指定（2月3日（月）又は2月4日（火））の簡易書留にしなければならない（封筒表面に「願書在中」と朱書すること）。また、受検票の送付用として410円分の切手（速達料金を含む。返送する受検票が多い場合は、その重量に応じた切手）を貼り、送付先を記入した返信用定形長3号封筒（12cm×23.5cm）を同封する。

【提出書類】

- ① 推薦入学願書・受検票（様式5のA）
 - ② 住民票記載事項証明書（様式6）（過年度卒業者のみ必要）
 - ③ 6の（2）の保護者が後見人の場合は、中学校長が確認した旨の副申書（様式自由）
 - ④ 本校校長が発行した入学志願承認書（8に該当する者に限り必要）
 - ⑤ 面接調査票（様式12）
- (2) 中学校長は、次の書類を出願期間中に本校校長に提出する。（受付時間は7の（1）による）
 - ① 推薦書（様式11）
 - ② 調査書（様式1）

8 特別の事情がある場合の手続

- (1) 県外の中学校卒業見込みの者及び卒業者等で、本校に入学を志願する者は、次の書類により、本校校長の承認を得なければならない。（詳細は本校に問い合わせること）
 - ア 入学志願承認申請書（様式15）
 - イ 承認申請に必要な添付書類は、選抜要綱第11による。
- (2) この件に関する事務手続は、1月10日（金）から1月31日（金）まで（土曜、日曜、祝日を除く）本校において行う。ただし、受付時間は9:00～16:30とする。なお、本校校長へは郵送による申請も可とし、その場合は、1月24日（金）までに必着の簡易書留にしなければならない（封筒表面に「入学志願承認申請書在中」と朱書すること）。また、「入学志願承認書」（様式16）の送付用として490円分の切手（簡易書留料金を含む。返送する入学志願承認書が多い場合は、その重量に応じた切手）を貼り、送付先を記入した返信用定形外角形2号封筒（24cm×33.2cm）を同封する。

9 面接・適性検査等

- (1) 推薦入学を志願する者に対しては、本校において面接及び適性検査を実施する。
- (2) 期日は、2月17日（月）とする。
- (3) 面接については、面接調査票（様式12）をもとに集団面接を行い、単位制の課程を志願する動機・理由、将来の進路、興味・関心のある分野及び意欲等について試問する。
- (4) 適性検査の内容及び実施方法は、次のとおりとする。
 - ア 適性検査は、ペーパーテスト形式で実施する。
 - イ 適性検査Ⅰは、思考力、読解力、表現力等についての検査とする。
 - ウ 適性検査Ⅱは、数学、英語の2教科の分野からの基礎的な学力の検査とする。

(5) 面接及び適性検査の時間帯は、次のとおりとする。

8:40	8:50～9:00	9:30～10:20	10:50～11:40	昼	12:50～
集 合	注 意	適性検査Ⅰ	適性検査Ⅱ	食	面 接

(6) 受検当日の注意事項

ア 受検当日は、受検票、筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)、直定規、コンパス、腕時計、昼食、水筒、上履き、靴を入れる袋を持参すること。

イ 次のものは、検査室への持ち込みを許可しない。

下敷き、筆箱、三角定規、分度器、計算機(時刻表示付きを含む)、分度器・計算機等が付いた定規、計算機や辞書機能等が付いた時計、携帯電話やスマートフォン、タブレット端末やウェアラブル端末等、その他受検に必要なもの。

ウ 各検査開始後 10 分以内の遅刻の場合は受検を認めるが、検査時間の延長は行わない。

エ 受検票を忘れた場合は、事務室へ申し出て再交付を受けること。

10 合格者発表等

(1) 推薦入学による合格者の発表は、2月21日(金)とし、14:00～15:00の間に本校に受検番号を掲示して行うとともに、中学校長へ文書で通知する。合格者は受検票を提示し、「合格証」を受け取ること。

(2) 推薦入学による合格者は、県内公立高等学校に新たに出願することができない。

(3) 推薦入学で合格とならなかった者が3月12日(水)に学力検査等を実施する学科へ志願するときは、新たに出願する。

(4) 3月21日(金)13:30から合格者に対する説明会を本校体育館で行う。合格者は必ず、保護者同伴で出席すること。筆記用具、上履き、靴を入れる袋を持参すること。

11 簡易開示

推薦入学に関する適性検査の結果は、開示しない。